

2020 関西高校ボート部応援日記

—紫香部日記—

第二部

新型コロナウイルス・・・2P

岡山県高等学校県総体代替大会・・・6P

高校総体代替大会前・・・19p

令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会・・・26p

内田特集・・・43p

あとがき・・・45p

第二部は書き始める事ができるのだろうか？ 書くことがあるのだろうか？ と思う程の空白が出来てしまった。日々の練習や差し入れの数々をダラダラと書き綴るのも可らしいし、私も初めての応援日記・長期休暇を喰らってしまった。

書くことが有ろうが無かろうが、今年度分は何とかまとめてみよう

手洗い



マスク



消毒



新型コロナウイルス!!

中国の武漢で発見されたウィルス。後手後手の日本政府の対策のおかげで水際対策も大失敗。検査もなかなかしてもらえず、日本でどれだけ発症者がいるのか分からないまま、ついに突然の学校閉鎖を2月27日に発表した。ビックリしたのは総理大臣以外の人々。官僚もビックリの発表に教育現場は慌てふためいた。そして、小学生~高校生の保護者もパニックだった。よって、

卒業式中止決定!

そして、

期末テスト中止!!

何てこったい!!

学校が封鎖されれば、人が集まる場所も次々と封鎖です。ユニバやディズニーは勿論博物館やコンサートまで。あ〜フランスではルーブルも閉館しました。

スポーツ界も大会が中止になったり、延期になったり、無観客試合になったりと。選抜も中止の発表があった競技も……。ボートはどうなるんだろう??

日本経済大打撃。マスクも手に入らず! デマによりティッシュもトイレットペーパーも店から消えようとしている。テレワーク?自宅仕事??なんやそれは!!日本国民殆どは現場で働いとるんじゃ!!!!!!

とか言ってるうちに・・・3月2日高体連より発表

選抜ボート大会中止~!!



NRM 高校生招待無しでヒッリ無観客試合

卒業式も入学式も学校行事も無く全国で休校になる。勿論、部活も無いし遠征合宿もすべて無くなった。

それでも雑草は勢いよく伸びてくるから保護者は朝日川に繰り出し、先生と子供達は百間川で刈り取った。

今の政府のやり方に文句は山ほどあるが「アベノマスク」がどうか保障問題がどうか、ここでぶちまけても仕方ないので止めておく。

それよりも!!

高校総体(インターハイ)中止!!



夏の甲子園も無くなった・・・・・・・・・・。チーン

6月からやっと人の移動が開始され経済活動が再開されたけど……。職を無くした人や給料が減った人が街に溢れている。生活保護申請する人も激増、路上生活者も増えてるとか……。皆様いかがでしたでしょうか?? 私はコロナ太りを夫婦で体感してます。テレワークで夫の食事が三食要る!!早く単身赴任先に帰って〜!と言う大変贅沢な悩みに襲われました。まあ、離婚の危機(コロナ離婚)には至らずに済みましたよ。良い定年後の予行演習が出来ました。私さえ我慢すれば丸く収まるんですよ。私のコロナ太りはストレスです!!

スイマセン!!また、どーでもいー話になってしまいました。**国体です!!**

残すは**国体です!!**どうか、何とか、どうしても国体はやって欲しいです。開催県の鹿児島が「延期・・・?」とか呟いてますが、とんでもない!!10年先まで開催県が決まってそれぞれが準備してるんですよ。今年の事は今年でしなきゃいけませんよ。

日本ボート協会の決定を待ちながら、とりあえず県予選はするそうです。何としても代表の座は確保しておかなければ!!ひろ〜い河川敷で無観客なんて事無いよね??

期待は裏切られた・・・

南九州国体延期!!

あのな～～延期って。。一年延期って中止と一緒にやで!!怒・怒・怒!!!!!!
三年生一回も全国大会無くなったんじあぁぁぁ!!去年の秋から試合が無いなんて!!
野球は選抜の高校が甲子園で一試合だけ経験させてくれるという思いで作りをする。ポ-トは県大会を一度だけしてあげると言う。日本一を目指すチームに岡山県一で満足できん
でしょ。。。仕方ないとはいえ、余りに不憫でならない。予定されてた国体県予選も流
れてしまった。

どの県もどの競技も考えることは同じで一部の競技を省き県内だけでも試合をさせたて
あげたい!! ポ-トは野外競技、もちろん行われる事となりました。

梅雨です。雨が降り続きます。熊本ではまた川が氾濫しました。コロナの影響でボラン
ティアにも制限が出され誰でも参加できません。

まだまだ雨が降ります。7月19日に予定されていた試合が延期に。。。。。祝日の金曜
日。。。私、仕事ですううう!!! 審判でも応援でも参加で
きましえええん!!

てな訳でスマホ握りしめて念を送ります

あっ、勝ったら大阪に行けるって。良かったね
インハイの代替大会してくれるんだって



岡山県高等学校県総体代替大会 in 百閒川

7月18日(金)、朝から後ろ髪を弾かれる思いで仕事に出かけました。岡山市丸の内は我が家を挟んで百閒川と反対方向です。絶対勝つとは思っていても他校のチームの実力がまるっきり分からないので、不安です。

9時10分・・・シングルどうなったかな? 結果出て無いなあ

9時40分・・・全レース終わったから出てるよね? あれっ??出て無いなあ

10時過ぎ・・・まだ出て無いなあ

10時30分・・・イライラ!! FBを開いたら岡山県ボート協会が写真と結果出してるやんけ!

11時過ぎの掲示板の内容は

9:00～高校男子 1x
結果 関西 B 1位

9:12～高校男子 2x
結果 関西 A 1位

9:36～男子高校 4x+
結果 関西 B 1位

これでエエんか??こんなんでエエんか? 数少ない試合の結果だよ～

まずはシングルスカルから

1	伊東 備前緑陽	2	3' 51" 82
2	渡邊 岡山操山 B	5	3' 57" 98
3	吉田 関西 B	1	3' 45" 85
4	藤澤 岡山東商	6	4' 03" 84
5	山脇 関西 A	4	3' 57" 43
6	蒲原 岡山操山 A	3	3' 56" 97



それからダブルスカルね

1	備前緑陽	3	3' 38" 75
2	東岡山工業	6	4' 59" 45
3	関西 B	5	3' 42" 33
4	岡山東商業	2	3' 33" 86
5	関西 A	1	3' 24" 95
6	岡山東商業	4	3' 39" 40

で、舵手付きクォドルプルです

1	関西 B	1	3' 15" 62
2	岡山東商業	3	3' 38" 72
3	関西 A	2	3' 20" 46



全種目優勝だああああ～

OHK・RSKにも出たよう～

インタビューされたようう

さて、ここから大変な騒ぎとなった。掲示板は国体に優勝したかのような大騒ぎです。県大会なんですけど・・・諦めていた試合が行われ勝ったんだから仕方ないよね。

3年山脇です。

今日は三年にとっては岡山で披露できる最後の試合がありました。自分は結果としては良くなかった記録でしたが、この結果も二ヶ月前から旭川に来てシングルの指導をしてくださった福田竜己のおかげでここまで来れました。本当にありがとうございました。

2年の吉田です。

僕は関西シングルスカルBで試合に出場しました。2ヶ月以上の、福田さんの指導のおかげで1位を、取る事ができました。次は全国での試合となるので自分の漕ぎに磨きをかけて感謝の気持ちをもってこれからの練習に取り組んでいきたいと思います。

3年の小川です。

自分は3年内田とダブルを組んで今日の試合に出させてもらいました。結果は1位で優勝する事ができとても嬉しかったし、この大会ができたことが何より1番嬉しかったです。そして関西としては10年振りに全種目優勝できました！

3年の内田です。

今日のレースでは小川とのダブルで出させてもらい、初優勝することができてとても良かったです。

2年の森大和です。

自分達ダブルB全くダメで後半の大事なところであげることができませんでした、福田竜己さんと1.2フィニッシュしろと言われていたのに出来なくてとても悔しいです、この悔しさをバネに今後しっかりやっていきます。コロナで今後の試合がどうなるか分かりませんがこの試合で何が悪かったかがよくわかったのでそこをこれからの練習で集中的にやっていきたいと思います！

2年の杉本悠輔です。今日は県総体をしていきました。自分達は、ダブルスカルに乗って行きましたが結果は5位と残念な結果になってしまいました。応援して下さった保護者様には本当にすいませんでした。

3年の片岡です。

今日は百間川でレースがあり自分はクォードBで出させてもらって結果は優勝しました。レースではとにかくスピードだけを求めていき楽しいレースが出来ました。

3年の小橋です。

今日は県総体の代替大会があり自分はクォードBのCOXとして出ました。かなり久しぶりのレースだったのですが自分はあまり緊張することはなく挑めて良かったのですが坂井市川 江田が緊張しすぎて出艇するまで顔が笑ってなく大丈夫か？笑と思ってましたがレースアップをするといつもより艇が滑っていて正直イケるかもと思ったんですがそれを言うと江田が調子に乗ると思ったので笑言わずにレースに向かいました。



そしてレースが始まりいつもならスタート、力漕でAクォードに1艇身以上付けられる所を今日は500mまで並んでいてそこで一回背中を見ないと負けると思って爆上げを入れて一気に上げて

するとどんどん離れていってこのままスパートに入って行くとさらに離れていって目標だった1艇身以上つけることができました。ゴールした時は思いっきりガッツポーズをして自分的に今までのレースの中で一番良かったレース展開だったなと思いました。その理由は今までは勝たせてもらった感じだったが今回のレースは勝たせてあげることができたなと思ったからです。今回の試合は今後の事にかかなり活かせるなと思ったのもっと上を目指せるように次の大会に向けて頑張りたいと思います。

舵手付きクォドルプルB

2年の市川です。今日はお忙しい中、足を運んで頂きありがとうございました。自分はクォードBでレースに出させて頂いて、いい結果を残す事が出来ました！もう先輩方と乗る事はないと思うのでこの貴重な時間や経験を無駄にせずしっかり活かして行きます。これからももっと強くなり日々進化して行きます。

2年の江田です。今日は待ちに待った県総体代替大会がありました、久しぶりの試合とだけあって「勝てるかな」とか「負けたらどうしようかな」とかがあってとても緊張したんですが、森川先生と保護者様とOBの方々の声援のおかげで緊張も解けて、無事優勝することができました！応援ありがとうございました！ですが勝ったからと言って浮かれているは負ける原因なので気をしっかり持って次の試合でも勝ちに行きます！

2年の坂井です。今日は忙しい中応援に来てくださりありがとうございます。今日は題名のとおり県総体代替大会がありました。保護者や森川先生や清水コーチの支えのおかげで結果優勝をする事ができました！ものすごく嬉しかったです！ですがここで浮かれたままだと成長が止まってしまうので今日だけ喜んで明日から切り替えてやっていきます！

3年の杉野です。今日は、県総体の代替大会がありました。応援してくださった保護者の方、OBの方、OB保護者の方ありがとうございました。結果は、10年ぶりに全種目で優勝することができました。

3年の山谷です。

今日は3年にとって百間川最後のレースで、結果としては2番という順位でしたが、この結果は自分の親や保護者とOBの応援があったからであり、クルーだけで取った結果ではないので、これからも弁当作ってくれるお母さんや艇に乗らして貰っている環境や応援してくださった皆さんに、感謝の気持ちを忘れずにこれから自分はどうすべきか、先の事を把握し余裕を持って行動して行こうと思います。

3年の吉岡です。

今日は皆さまお忙しい中応援に来てくださりありがとうございました。自分はAクオドで2番ポジションに乗りこのレースにでました、これが自分にとって百間川です最後のレースでしょう。結果はともあれ、自分たちは全力を尽くせたと思います。また2年生はとても強いプレッシャーを今日のレースでは感じていたでしょう。練習でもいろいろな事がありました、しかしそんなことにも負けず日々日々練習していき、今思ってみると最初のころに比べ、すごく進化したと思います。今日のレースは2年生にとっていい経験になったと思いますし、自分にとってもいい思い出になりました。しかしまだ終わったわけではないので、もっと上のレベルを目指してやっていきます。

舵手付きクオドルプルA

2年の高橋です。

自分はクオドAで出させてもらい、3年生と乗れてとてもいい経験ができました。結果はクオドBに負けてしまいダメだったんですけど、ここで学んだこと、気付かされたことを今後に活かし、これからの練習を頑張っていきます！

2年の横田です

自分はクオドAにとして出させてもらい、結果は2位でした。先輩を勝たせてあげられなかったのと自分の非力さにもものすごく悔しかったです。今日先生や清水さんが「勝っておごらず負けて腐らず」という言葉を言っていました。今回自分は負けてしまいましたが次の大阪の大会のシートはまだ決定ではないので決して腐らず次からの練習を死ぬ気で取り組み奪い取ってイチバンを取ります。今言った自分の言葉、今日流した悔し涙を無駄にせず必ず強くなります！

保護者のコメント

掲示板への投稿順にコピーさせて頂きました。

片岡 母

悲願の全種目制覇!!

選手の皆さんお疲れさまでした。

久しぶりのレース…

朝から百間川の風景はいつもと違ってカメラが数台…

緊張感溢れる中のレースだったような気がします。

そんな中始まったレース…

始めから終わりまでワクワクするようなレースばかりで白熱のレース展開に鳥肌を立てながら応援しました。

先生の昨日のブログには、

「こうやって大会が開催される事が何より嬉しい！（中略）ボートができること自体が当たり前じゃない！思いきり楽しんでくれ！」とありました。

私も今朝息子を送り出す時、「今日は楽しんで!!」と言って送り出しました。

小川 母

選手の皆さんお疲れさまでした。

全種目制覇おめでとうございます。

コロナ禍の中、厳しい環境下もあり選手のメンタル面等も今までになかった大会となりましたが

実力を発揮し、見事結果に結びつけたと思います。

今回の経験を次の大会にも生かせる様、更なる向上を目指して頑張ってください

山脇 母

全種目制覇おめでとうございます！

2年生3年生の皆さん、お疲れ様でした。

ゴールした時の皆さんの姿は本当に全員輝いていました。これまで頑張ってきたからこそその感情の爆発、感動しました。

山谷 母

全種目制覇おめでとうございます。

部員の皆さん、お疲れ様でした。

これまで頑張ってきた結果だと思います。

無観客試合にも関わらず、私達保護者も応援に熱が入り、いつもの様に声援を送ってしまいました。

全種目のガッツポーズカッコ良かったです。

今回の経験を次の大会にも生かせる様、更なる向上を目指して頑張ってください。

『関西1番^^』を見せて下さい。

内田 母

雨天予想の中、雨の影響なく、レースは開催されました。コロナ禍でいつもの応援スタイルで出来なかったのが、ボートと一緒に走りました。一位でゴールした瞬間、関西の青いタオルを空へ振り上げました。三年間の集大成、最高の力を出し切った瞬間でした。最後まで諦めない、勝負は最後までわからないという思いでやってきました。

横田 母

全種目制覇、おめでとうございます。優勝した選手の皆さん、今までの努力が結果として実を結びましたね。勢いがあり、勝つ時とはこういう感じなんだなと心底、あらためて感じました。おめでとう！！我が子の話で恐縮ですが……今回、クオードAとして出させて頂きました。今までは負けても悔しがるということはあまり無い子だったと思います。今回は先輩とシャッフルで組ませて頂いた事で、本気で打ち込む事が出来ました。今は負けてグツタリしてます。元々、腫れぼったい目元ですが、今日はより一層、腫れてます。先輩に申し訳なく辛い悔しい思いをしているようです。ゴールした直後、オデコが艇の底に付きそうなくらいなだれた姿から、必ずまた立ち直って、成長して次へと繋げることが、いつも指導して下さる森川先生、清水コーチ、お兄さんの存在のOBの福田さん、いつも応援して下さるOB保護者の方々への恩返しとなると思います。頑張れ！！

吉田 母

全種目制覇～関西凄い～おめでとうございます。

そして選手の皆さんお疲れ様でした。

コロナでの休校&練習減少の中モチベーションも少々下がってましたが、森川先生と清水コーチのご指導のお陰と選手達の日々の練習&努力の成果が結果に繋がったのだと思います！

悪天候も回避でき スタート前の選手一人一人が自信に充ちたオーラを感じたのは私だけでしょうか？

森川先生の『自信を持って行け！』とのお言葉が、心に響いてたことでしょう。

無事にレースできたことは嬉しかったです。

2年市川母です。

選手の皆さんお疲れ様でした！久しぶりの試合で応援できたことが、本当に嬉しかったです。

今回は2年3年の混合クルーで、2年にとっては、とても貴重な経験をさせて頂いたと思います。試合が近づくにつれ、緊張感もMAX！絶対に1位を取る！！という強い気持ちが伝わってきました。

朝出る時に、頑張っってね。と声を掛けると、「はい！！！」といつもに無い気合いの入った返事が返って来て、私も背筋がピシッとしました。結果、関西全種目制覇！本当におめでとう。

小橋 母

直接レースを見に行くことが出来なかったのですがテレビで選手の皆さんが頑張っている姿を見て とても感動しました
3種目優勝おめでとございます。

吉岡 母

いつもの応援スタイルではありませんでしたが保護者の声援が聞こえたでしょうか？3年生は最後の百間川レース力を出し切れたでしょうか？雨がパラつく中たくさんのOB保護者の方が応援に来てくださっていました、これは本当にありがたいことです、感謝の気持ちを忘れず次の試合に向け本気で楽しく練習してください。吉岡母も本気で楽しく応援していきます。

以上、10名でした。その他にもOBやOB保護者からもコメント頂きました。
ん?? 6名足りんがなあ

森川先生の長〜〜いお言葉

本日、待ちに待った県総体(代替大会) 私はこの大会が開催されるのが嬉しくてたまりませんでした。 実際、昨晚は嬉々としてなかなか寝付けませんでした。(私は子供か?!)

保護者会ならびにOB保護者の皆様におかれましては、小雨の降る中、「Go To 百間川」キャンペーンに多数参加して頂き本当にありがとうございました。(無観客試合のはずだったのでね。笑) お陰さまで県総体では10年ぶり?回目の3種目完全制覇を達成しました。(10年前は沖縄インターハイ、その時はクオドで全国優勝!)

本日の「関西バトル」如何でしたでしょうか? 6月24日付けのブログで、7月の県総体は自身の意地とプライドを賭けて「関西バトル」をやる。 ハラハラ・・・ドキドキ・・・人を熱くさせるようなレースをしたい!と記しました。 本当に感動させるレースだったと思います。 抜きつ抜かれつのデッドヒート、あれが・・・Regattaです。

コロナ禍の中、県内・中国・全国と色々な大会の中止が発表されました。 と、同時にやはり3年生のモチベーションが下がっていくのがはっきりと解りました。 練習に覇気がなく、やる気が感じられませんでした。 特に3年生を中心とした対校クオドクルー、代替試合があっても「県内では余裕で勝てるだろう」と思っていたはず。 また、2年生中心のBクルーも対校には勝てなくても〇〇高校に勝てればいいや!と勝手に順位を付けていました。 ある意味、私のいう「ノミ」になっていたのかもしれませんが。

こんな状態で唯一無二の代替に臨んでいいのか? 全然面白くない! ときめかない! 進化も何もない! そこで、6月18日練習後、クオドA・Bクルーを解散し、それぞれを均等に分けたミックスクルーを作り、競わせることにしました。 選手たちはいきなりのクルー解散でビックリしたはず。 が、そこから選手たちの目の色が変わり、お互いが

お互いを刺激し、毎日が熱い練習となりました。もちろん、この期間、2年生も3年生と一緒に乗り、「自分たちが今までどれ程ヌルイ練習をしてきたか？」を自覚し、これでは話にならないと日々努力し、一皮剥けたのではないのでしょうか？ また、ダブルもシングルもクオドの大バトルが刺激となり、相乗効果となって進化していったのかもしれませんが。。やはり目標のないところに努力もないし、進化もありません。

・・・ということで約束どおり？ご褒美として明日より3日間OFFとしました。あかん、あと一種類期末考查問題を作らなければ。汗 やっぱり私は「我慢の4連休」です。

今回の県総体、私は7月18日付けブログで「TEAMタイセイで全部勝つ！」と記しました。これを有言実行できてよかったと思います。3種目制覇、完全優勝は10年ぶり？回目です。これも支えてくれた皆様のおかげです。本当にありがとうございました。

今回の「関西バトル」、大会前から保護者の皆さんはハラハラドキドキしていたと思います。部員たちにとっても保護者にとっても初の経験だったかもしれません。が・・・、こういったことは過去の国体6連覇、インハイ連覇の時は毎年のように普通に行われていました。今回は2クルーで関西バトルをしましたが、昔はクオドで関西A・B・Cと3クルーのガチンコ対決の時もありました。(もちろん1・2・3Finishです！)

で、今回の関西バトル、スタートからAが飛び出し、500まで半艇身リード。そこから徐々にBが差を詰め、600で並び、700辺りで半艇身出て、800過ぎて一気に振り切り歓喜のゴールへ。ゴール後、勝って雄叫びを上げながらガッツポーズをするBクルー(艇の上に立ち上がっている者までいました！)、負けてうなだれるAクルー、はっきりと明暗が分かれました。

ボートに於ける勝負は、勝つか負けるか。同点or引き分けor延長戦などありません。負ければ誰だって悔しい。レース後、Aのクルーリーダー杉野(主将)は悔しくて悔しくて堪らなかったのでしょうか。号泣していました。不貞腐れていました。掛ける言葉がありませんでした。

そして、大会終了後、私は彼に言いました。「お前はチームの何や？主将だろ？お前には勝ち負け以上に背負っているもんがあるんや。自分の欲や勝利の事だけを考えたったらあかんでえ！この大会通じてチーム全体が進化したやないか！このチームで全部勝てたやないかあ！とにかく貴方を負けたままで終らせない。大阪でリベンジやあ！昨年を『超』えてみい！」私の横にいたマスコミの方も「そういった事で杉野君は主将に選ばれたんじゃから！」と杉野をフォローして下さってました。

常日頃、私は「チームは主将で決まる」と言っています。彼にはこの大会を通じて、もう1-Rank上の男になって欲しいです。そして主将としての集大成を見せて欲しいです。

10年ぶり？回目の3種目完全制覇、たかが県内大会かもしれませんが、大変嬉しく思います。えっ？10年ぶり？！意外かと思われそうですが、昨年(熊本)・一昨年(愛知)は

クオド・ダブルで出場、3年前(宮城)はクオド・シングルで出場となかなか全種目インハイ出場はなりませんでした。10年前は「2010 沖縄インターハイ」。あの時は・・・大会前の国体中国ブロックでまさかの3位(何とかギリギリ国体出場権獲得)。絶不調でしたが、そこからたった10日で復活。そして、沖縄では見事に優勝！沖縄の一番早い風になったのです。私は優勝した部員たちに胴上げされ、栈橋からコバルトブルーの海の中に放り込まれたことは今でも忘れられません。まさに日本一のスーパーダイブでした。

関西 TEAMにはある儀式？があります。これは現部員も現保護者も誰も知らないはず。いや、私が教えてませんでした。それは何か？主将胴上げです。県総体等「全国が懸かる大会」で3種目完全制覇したら、そのチームの主将を称え、胴上げするという慣わしがあったのです。

大会後、選手全員での会場・コース撤収作業が終わってからの各学校分かれてのミーティングの時、3種目制覇ということで杉野主将を皆で胴上げしたのです。彼にはサプライズだったかもしれませんが、この胴上げの事は事前に副将を通じて他の連中には知らせておりました。まあ、レースで負けて意気消沈していた彼には何がしかの元気を与えることが出来て良かったのではないのでしょうか？もちろん主将として「背負っているものは他と違う」ということを実感してくれたと思います。

近年、県内とはいえっても完全制覇、なかなか出来ません。実は私は『全国での完全制覇、全種目日本一』が夢です。私が記憶するにそのような学校はありません。いや、平成3年のインハイで富山県の八尾高校が・・・?! うちも平成17年「2005 岡山国体」の時に『A11 日本一』を狙っていたのですが、あの時はダブル・クオドの2種目での日本一となりました。いつの日かこの完全制覇を実現してみたい!

今回の県総体から早や一週間経ちました。新聞では今回のクオドA・Bの関西バトルが大きくトピックされましたが、私にとって特筆すべきは小川と内田のダブルスカル勝利です。3月上旬に全国選抜大会の中止が発表され、同時にその大会に出場予定だったクオドクルーを解散しました。そして、少しでも多くの種目でインハイへ!ということでのこのダブルを作ったのです。(クオドのメンバーだった小川をクルー長としてダブルを託しましたが、ダブルでインハイに行くには昨秋中国王者の〇〇高校に勝たなければなりません。その目標に向かって彼らは懸命に努力しました。しかし、5月にインハイ中止の発表が・・・。何の為に頑張っているのか? こんなことをしていいのか? 時間の無駄ではないか? 本当に苦勞したと思います。ここでダブルの内田の手記を紹介します。

7月24日(金) 内田優希 今日にはレース当日だった。この日が来ることをどれだけ待ったことか? 振り返ってみれば長かったようで早かったような感じがした。コロナ禍で選抜・朝日レガッタなどいろんな大会が無くなって、正直その時は練習する意味があるのか?と気持ちが下がっていたが、県総体の代替大会があると聞かされた時は目標が見つかり、その大会に向けてやってやろう!と気持ちが切り替わり、モチベーションが上がる

った。でも、同じクルーの小川に同級生でありながら遠慮していて、自暴自棄になり、クルーの雰囲気崩壊してしまい、思うようにいかない時が多々あって、こんなことで勝てるのか？と気付かされた。そこからクルーミーティングでお互いの気持ちを言い合い、意思を統一させていった。すると少しずつクルーの一体感が生まれ、クルーが日々成長していく感じがあった。そして、レース本番、レース前に緊張するのはいいことだが、硬くならないようリラックスして頭はクールに心は熱くやろうと二人で話し合いレースに挑んだ。結果は一位、優勝！初優勝を飾ることが出来て、初めて勝つ喜びを知った。勝てたのはいろんな支えがあつての事なので、感謝して謙虚にやっていく。

内田、本当によく耐えた！よく頑張った！全ては「勝つ一瞬」のため。初めての一等賞、初めてのガッツポーズ、どんな感じでしたか？この勝利は自分の事のように嬉しいです。貴方を勝たせることが出来て本当によかった！「やればできる」ということを身を持って実感したはず。今後も、「もっと上、さらに上」を目指して頑張りたいです。(今日のエルゴにはガッカリしたけど……。笑)

今、楽をするな！今、最善を尽くせ！

今年は新型コロナウイルスの感染拡大のため、全国選抜大会をはじめ各種大会が中止となり、今回の県総体(代替)が3年生にとってラストレースになると位置付けていました。3年生の殆どが「これで最後！これで引退！」と思っていたはず。(もちろん私も……)が……、そうではなかったのです。いや、そうでなくなったのです。

例年より2ヶ月遅れのボート部保護者会があつたのが7月12日。その前日の土曜日、部活後、学校で一人寂しく保護者会の段取りをして、夜帰り際に職員室のPCを開けるとBig Newsが！ビックリしました。インターハイの代替大会となる『全国高校ボート選手権特別大会』の告知がされているのです。そんな話、誰からも聞いてないでええ！まさに寝耳に水とはこのことでした。そして、翌日の保護者会で私はその旨を保護者の皆さんにアナウンスしました。(現役部員よりも先に……)保護者の皆さんも驚いたはず？！(もちろんどの県の高体連ボート専門部も驚いていました！)

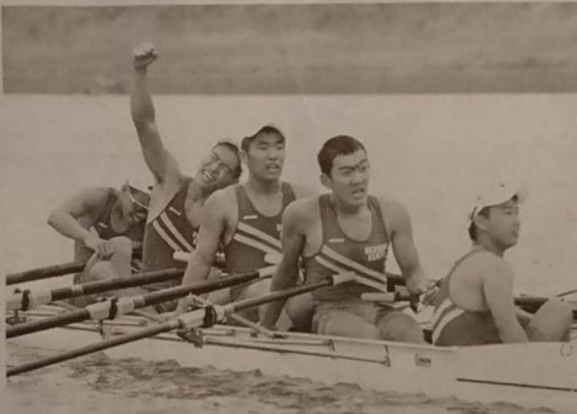
では、どうやってその大会の代表クルーを決めるか？中には昨秋新人戦の優勝クルーが代表に……といった訳の分からない意見もありました。冗談じゃない！春の選抜大会が中止となり、どの学校も次は県総体、そしてインターハイがあると思ってこれまで努力してきたのに……。このやり方は選手Firstではない！フェアじゃない！誰のための部活？何のための大会やねん？私は強く反対しました。そういった事で今回の県総体が全国高校ボート選手権特別大会の代表を決める大会となったのです。ん……。今回の勝利、新型コロナウイルスに負けず粛々と頑張ってきた部員たちに神様がプレゼントしてくれたのかもしれない。

3種目優勝し、全種目特別大会出場となった今、シングルは別としてダブル・クォッドはチームボートゆえに出場権を得ただけで誰が本大会に出場するか分かりません。(シングルは個人が代表権獲得！)特別大会は9月、出る以上は勝たないと意味がありません。更なる進化を期待しています。

関西B同門対決制す

ボート男子カヌー4人スカル 2チーム態勢で競争あおる

「よし、行くぞ」。ボート男子カヌー4人スカル、レース中盤、関西Bのゴックス小橋がこぎ手4人に指示した。そこから一気の加速。競り合いに持ち込もうとするライバル艇の関西Aを振り切ったことを受け、昨秋の団体優勝メンバーの小橋、杉野の両3年生が1軍チームを6月中旬に解体。新たに2チーム態勢として競争をあおる狙いだ。「おまえたち、勝負しろ」と告げると、一度は目標を見失った選手たちの心に火が付いた。「練習でもバチバチ。絶対に負けたくなかった」と小橋。もつ一人の3年生片岡と2年生9人が組むBチームは「だんだん一つになっていった」（片岡）。全員のパワーがかみ合い、レース後半の伸びを生み出した。



ボート男子カヌー4人スカルで優勝した関西Bの（左から）市川隼伍、江田一貴、片岡榛人、坂井洋友、小橋冬唯、百間川コース

「よし、行くぞ」。ボート男子カヌー4人スカル、レース中盤、関西Bのゴックス小橋がこぎ手4人に指示した。そこから一気の加速。競り合いに持ち込もうとするライバル艇の関西Aを振り切ったことを受け、昨秋の団体優勝メンバーの小橋、杉野の両3年生が1軍チームを6月中旬に解体。新たに2チーム態勢として競争をあおる狙いだ。「おまえたち、勝負しろ」と告げると、一度は目標を見失った選手たちの心に火が付いた。「練習でもバチバチ。絶対に負けたくなかった」と小橋。もつ一人の3年生片岡と2年生9人が組むBチームは「だんだん一つになっていった」（片岡）。全員のパワーがかみ合い、レース後半の伸びを生み出した。



《百間川土手物語》

今回は仕事で土手には居ませんでした、少しだけ与太話をしたいと思います。実はコッソリ息子が覗きに行っていました。勿論、応援に駆けつけてくれたOBやOB保護者との面識はありません。息子をを見て分かるのは先生と去年学校にお邪魔した時に会っている現役部員(覚えていればですが)のみ。試合中で部員には会うこともなく、先生にさへ挨拶に行きませんでしたから本当にコッソリです。彼はスタート地点に居ました。

試合の感想を聞いてみましたが

「8・8・6……伝統は受け継がれとるなあ」

何の事だか分かりません。どうやら一漕ぎにおける足の延ばし具合??強く長くMAXを10として8くらいで、6くらいでみたいな事らしいです。そして、やはり元COX目が行くのは同じCOXだったそうです。

「A・Bどっちのクルーか分からんけど、大きな声出しとったのしっかりしとるなあ。」

しっかりしとる。…小橋君の事でしょうね。色々褒めてましたよ。ま、知らんおっさんに褒められてもね。

スタート地点ではレースの結果は分かりません。ゴールした後の歓喜の姿も頂垂れた姿も見えていません。しかし、表彰式はこっそり見ていたようです。変なの!!

それからもう一つ。試合の一週間後に面白いお話を伺いました。大阪で9月に行われる高校総体代替試合についてです。

私は17日にFBにUPされた日ボの発表で知りましたが、11日には既に一報が入っていたそうです。12日の保護者会で皆さんお聞きになられたと思います。慌てたのは6月中に県大会を終えた学校です。3年生は最初で最後の試合ですからここで引退していたのです。勝ったチームの監督さんは3年生を呼び戻し練習を再開しなくてはなりません。なんだか日本の政治みたいですよ。トップが思い付きの様に突然「やろう」と言い出して官僚が慌てて、地方が混乱する。ボートの場合は誰が利権を、誰が中抜きをするんだろう??

岡山でもちょっとした混乱があったそうです。大阪大会が浮上した時、「選抜が流れたから選抜の代表で」と言ったヤツが居たらしい。高校野球か!!!怒! 何のための岡山代替試合なんや。でもまあ、無事この試合で代表が決まりました。

しかし、対抗チーム崩して県大会によく望んだもんです。ここで負ければ大阪へはいけないのに。気遣うように「ええんですか?」と聞いてくる人もいたようですが、我等が森川先生は「これで良いんです。これで戦います。」と言ったそうなので、結果は関西祭り!! 素晴らしいですねえ、さすがは將軍様です。いやいや、レースをしたのは子供達です。よう頑張った!!目標が無いままに過ぎていく時間の中でよう頑張った!!

そして、大学の授業もリモートだったりする中、合宿所の閉鎖とかで岡山に帰っていたOBの皆さんの励ましのおかげです。更に、子供たちのモチベーションを上げるために旭川を訪れたり、差し入れを届けてくれた保護者やOB保護者の方々のおかげです。

関西ボート部って素晴らしいよねえ～

今年初の全国大会が近づいてきました。子供達への差し入れが凄い事になってます。次から次へと保護者やOB保護者が旭川に運び込んでます。

OBのタツキ君も先生の手伝いを頑張ってますが『グルメレポート』を掲示板に書き込んでます。コロナ禍でめいっぱい先生のお守りしてくれてます。

9月6日 神戸ボートクラブで練習。清風中学のクォド艇を借りて清風高校と並べた。この経験が特別大会で活かしたら良いね。



シングル・ダブルの動画が神戸ボートクラブのブログに掲載されています。

興味のある方は覗いてみてください。



9月16日に大阪に向けて出発しく日の山陽新聞の朝刊に記事が出ていました。

やっぱり載るとテンション上がりますね。

今回の森川先生の付き人はタツキ君です。初日は天ぷら、二日目は寿司と食いあげてます。彼の大学が心配です。リモート授業くらいやってるんじゃないのかな?ちゃんと授業受けてるんでしょうかね。

そして、クオド艇は島根大学から借艇した『水龍』です。ボート関係者なら誰もが知っている『エンパ』・・・超ブランドです。つまり、艇のせいには出来ないって事です。



ボート部員が次々に心意気を投稿してくれました。

どんな結果になるのかとても楽しみです。

全国高校ボート特別大会 18日開幕

新型コロナウイルスの影響で中止になった8月のインターハイに代わるボートの全国高校選手権特別大会が18日20日、大阪府高石市の府立瀬野セーラーで開かれ、岡山勢は男子の全3種目に出場する関西が上位進出を狙う。

優勝争いの期待がかかるのが、かじ付き4人スカル。昨秋の茨城国体で同種目を制した実績を持つ主将の杉野太聖、コックス小橋冬唯の両3年生がけん引する強力布陣だ。今大会に向けてチームを再編。ともに3年生の片岡権人とダブルスカ

ルのメンバーだった小川大貴、唯一2年生の坂井洋友が加わった。「パワーは昨年よりないけどスピードは負けていない」と小橋、課題のスパート強化に励み、上々の仕上がりを見せている。

コロナ禍で春の全国選抜や夏のインターハイなどが相次いで取りやめとなり、選手たちは氣力が低下していたという。見かねた森川幸夫監督はチームをいったん解体し、7月の岡山県高校総体の代替大会に向けて杉野、小橋を別の艇に分けた。チーム体制として練習から乗り合わせ

インターハイに代わる大舞台

関西、全種目上位狙う



た。代替大会では小橋チームが勝ち、杉野らは涙を流して悔しかった。これを機に「闘争心がよみがえり、全体の底上げが図られた」と指揮官は語る。

ダブルスカルは内田優希と、相方に小川に代わって吉岡裕之が入賞する獲得。急造ながら入賞する力は十分ある。シングルスカルの吉田智貴は2年生ながら県王者となったホープだ。インターハイが予定されていた会場でのレースに、杉野主将は「後輩たちに最後まで力を尽くす姿勢を見せる。全てを出し切って日本一を取る」と意気込

む。

このほか岡山勢は女子ダブルスカルに出場する小西茉友、荒川空美(岡山東商)が入賞を視界に捉える。同シングルスカルはともに2年生の田中優心(備前緑陽)と平松叶帆(岡山東商)がエントリー。男子かじ付き4人スカルは岡山東商(藤沢駿斗、木挽屋颯斗、吉田成次、下山健太、矢部大翔)も挑む。

大会は日本協会などが主催し、約30都道府県から各地の予選を突破するなどしたクルーが出場する。(小川正貴)

3年の小川です。明日から大阪に向け出発するのですが、自分達3年生にとって最後の試合になります。この3年間沢山の方々に支えてもらってこそ今の自分達があるので3年間の感謝の気持ちをこの特別大会で自分達のプレーと結果で返していきます！目指すはもちろん日本一！大阪で暴れてきます！応援よろしくお願いします。

3年の杉野です。明日から特別大会に向け大阪に出発します。今年は大会が無く苦しかったです。特別大会が行われるので感動させるレースをしていきます。またチーム杉野としても最後の大会なので大阪でヒーローになって来ます。応援よろしくお願いします。

2年の坂井です。明日は特別大会に向けて大阪に出発します。この特別大会という舞台に立っているのは色々な方々様の支えがあってこそなので、この感謝を絶対に感動で返せるように頑張ります。そして、自分のクルーは全員が3年生の中、自分だけが2年生なので3年生の最後のこの大会を3年生が3年間で1番良かったと思わせれるような大会にできるように頑張ります。そして1番を岡山に絶対に持って帰ってきます！応援よろしくお願いします。

3年の内田です。いよいよ明日から特別大会に向けて大阪に出発します。僕にとって最初で最後の全国大会なので、練習で並べて刺激をくれたダブルBのためにも日本一になって後輩にバトンを渡せれるように勇敢にやっていきます。応援よろしくお願いします。

補槽として行かして貰える**3年の山谷**です。いよいよ明日から大阪へ向かいますので、自分は何をすれば良いのかどう行動するかがサポート役としての価値が決まるので、お前のおかげと言われる行動をして、選手のマッサージやケアをして効率良く動いていきます。応援よろしくお願いします

3年の吉岡です。いよいよ明日から大阪に向けて出発します。自分は**ダブルスカル**で出ますが、これが漕手として出場する最初で最後の全国大会です。これまでにたくさんの人たち支えてもらったからこそ今の自分達があります。感謝の気持ちは、結果で返したいと思います。最後はしっかり花を咲かせるので応援よろしくお願いします！

2年の市川です。いよいよ明日から大阪に向けて出発します。自分は補槽として行かせて貰うんですけど、選手のサポートを全力でやって自分がいて良かったと言われるように精一杯やって行きます！初めての全国大会なので、色々学べる事もあると思うのでしっかり勉強して来ます！応援よろしくお願いします！

補漕として行かしてもらおう**2年の横田**です。今回自分はサポートなので選手がベストコンディションで試合をできるようにケアを頑張ります！マッサージなら任せてください！応援よろしくお願いします

3年の小橋です。明日から大阪である特別大会に向けて出発します。3年生にとっては最後の試合なので優勝して締めくくりたいのですが、よくよく考えると今年はまだ自分は負けてないなと思っておさら今年は負けなしで行きたいので最後に笑って帰って来れるように

頑張ります。そして今日まで練習してこれたのも周囲の皆さんのおかげなのでその気持ちを無駄にしないようにします。熱い！熱い！応援よろしくをお願いします。

3年の山脇です。

いよいよ今年最初で最後の全国大会が迫って来ました自分は**補槽**として行くのですが、しっかり3年の自覚を持ちテキパキと働いて最終日には『山脇がいてよかった』と言われるようにやっていきます。応援よろしくをお願いします!!

2年の吉田です。

明日から、全国大会に向けて出発します。初めての全国大会が**シングル**と言う状況でとても不安ですが、今までやってきたことを思い返すと自信も湧いてきています。この試合に出れるのは、福田さんを始め沢山の人が僕に指導をしてくださったからだと思います。この感謝気持ちを力に変えて試合に挑むので、皆さん応援をお願いします。

3年の片岡です。

明日から特別大会に向けて大阪に出発します。3年生にとって最後の大会で自分は初の全国大会出場です。この舞台に立てるのも保護者の方も含めたくさんの方々のおかげなので自分が今どうすればいいかを考え結果で返したいと思います。特別大会で必ず優勝し艇の上でガッツポーズをしたいです。応援よろしくをお願いします。

投稿順で載せてみました。人数あってるのかな??

意気揚々と大阪へ出発した日の旭川には清水コーチの声が響いていました。中島にはコーチ以外に3人の人影も確認できました。保護者かな?



スマホを向けるとVサインをしてくれました。このノリに嬉しいとともにビックリしました。こんな事初めてです。この後、上のクォド艇壊れました。

9月17日は公式練習の日です。浜寺公園から漕艇場を映した写真を入手しました。



公式公式練習の様子は・・・



ダブルは絶好調ってか?いよいよ楽しみだねえ。ありゃ、シングルの写真が無いじゃん

森川先生のお言葉

午後15時半頃、浜寺到着。

会場に到着するやいなや気分が High になりました。久しぶりの全国大会の雰囲気です。全国から集まるボート関係者がオールや艇を運んだり、走っていたりと・・・忙しく動いているのです。いきなり全国大会を感じました。この雰囲気、この匂い、昨年の茨城国体以来です。本来ならこの雰囲気を今年の3月には感じているはず。それが今回のコロナ禍で・・・?!

会場に着くとすぐに受け付け。そして全員、検温を受けました。それがパスすると全員、リストバンドを腕に装着することに。そう、会場にはIDカードとリストバンドがないと入場できないことになっているのです。もちろん、毎日来場の度に検温し、日ごとにリストバンドの色が変わるようです。(ちなみに本日は緑色でした!)

そういったことから大会関係者は、新型コロナウイルス感染拡大に対して万全の注意を払い、相当な覚悟を持って今大会を実施するのが感じられます。私は大会関係者に心から感謝の意を申し上げました。

『だからやろう! そしてHEROに!!』

《おまけ》今回のステイ先のホテルは、『アゴーラ リージェンシー大阪堺』。28階建ての17階にステイしています。部屋も綺麗で広く、大阪の町が一望できます。食事クラシック音楽を聞きながら優雅に食べれます。メニューも Pretty Good です。はっきり言って修学旅行のホテルより much better です。昨年のインハイのホテルに比べたら月とスッポンです。(昨年の菊池〇〇ホテルは?!) とにかく、高校生がこんな立派なホテルに4泊もするなんて・・・贅沢過ぎです! ん・・・神様が今まで辛抱してきた我々にご褒美を与えてくれたのかもしれない。(笑)

で、早速廊下で騒いでホテルから注意を受けた。田舎者丸出しですう

2020年09月17日

だからやろう! そしてHEROに!! 2日目

本日、公式練習。・・・と同時にクルーとして最後の練習となりました。はたして思いきり出来たでしょうか? 信の付く練習になったのでしょうか? ここにきて新しい事など出来ません。やってきた事をやるだけです。これが最大の勝つ方法であり秘訣です。

それにしても・・・昨日より大阪入りしてよかったです。 約半数の学校が現地入りして、もう半分が本日やって来たようです。 もし、我々が今日岡山を出て、現地入りしていたのであればバタバタしていたと思われます。 おそらく今頃は疲れきってグッタリしているはずです。

今大会は自艇参加。 自艇でない場合は大会側から借艇することになっています。 これだと艇の差が歴然です。やはり強豪校と言われる学校は自艇参加です。 それも外国艇。 例えば福井のM高校はドイツ製のEmpacher(それも最新のバックウイング)、岐阜のK高校もEmpacher、大阪のS高校はイタリア製のFilippi艇、愛媛のI高校はウインテックのバックウイング、どれも数百万もする超高価な艇ばかり。 どこからそんなお金が出るのか？ 誰が出してくれるのか？ 今回、うちも無理を言って何とか島根大学から借りましたが・・・。 やはり艇の差で選手たちに寂しい思いはさせたくありません。 私なり最善を尽くしたつもりです。『だからやろう！ そしてHEROに！！』

現行では、インハイ・国体では公平を期すため配艇制度を実施していますが、今後このように全国大会が自艇参加になるとお金を持つてる団体が勝ってしまうのではないかな？！ さらには裕福でないボート部は廃れていき、ボート競技事態が普及しなくなるのではないかな？！と危惧してしまいます。

福井はリッチやなあ。艇庫も凄いし・・・自動ドアやって！ 原発あると色々補助金出る

んかなあ・・・でも、原発怖いよね。大阪は何でなんやろ??あぁ、地元だから無理して

頑張ったんかな。宝くじ早く当たらないかなあ~~~~~



令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会

特別大会だからマスコットも何も無い。ひっそりとひっそりと地味に行なわれるのだ。少しでも盛り上げたいと保護者は差し入れをする。ありがたい親心です。

9月18日 朝からいきなりレースが3時間遅れになると情報が入る。しかし。

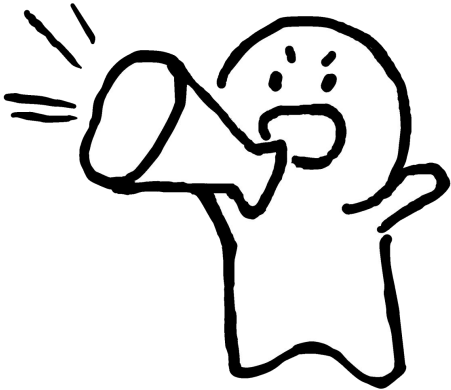
9月17日以降の連絡

○新競漕日程(0918PM 改訂版): 9/18←New

※9月18日に予定されていた予選は強風のため延期になりました。

令和2年度全国高等学校ボート選手権
特別大会
2020 Special high school competition
BEYOND THREAT. ATTENTION GO!!
令和2年9月18日(金)~20日(日)レース
令和2年9月17日(木)公式練習
会場:大阪府立漕艇センター 浜寺コース
主催: (公社)日本ボート協会 大阪府教育委員会
後援: (公財)全国高等学校体育連盟 高石市教育委員会
主幹: (公財)全国高等学校体育連盟ボート専門部 (一社)大阪ボート協会 大阪高等学校体育連盟
協賛: Iwatani 理達機器株式会社 JAバンク大阪(JA/信濃) 東和薬品 大新信用金庫 株式会社ヒラタ 永和信用金庫 住友電気工業株式会社

って出てきました。



男子シングルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月19日 10:48 予選 2組 2上り	1	菅原 陸翔(美方高校)	1:43.21	3:30.50	1	->準決勝
	2	吉田 智貴(関西高校)	1:46.42	3:40.92	5	->準決勝
	3	大西 武琉(桜宮高校)	1:49.08	3:44.83	2	
	4	伊福 勇斗(妻高校)	1:51.45	3:46.58	4	
	5	渡邊 新(富士河口湖高校)	1:51.63	3:48.75	6	
			山田 雄恒(立教新座高校(棄権))			3

予選から DNS やら DNF とかって出てくるけど、何だろう??

男子ダブルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月19日 12:16 予選 3組 2上り	1	関西高校	1:46.30	3:38.99	3	->準決勝
	2	小松川高校	1:52.45	3:51.77	6	->準決勝
	3	十津川高校	1:58.47	3:58.48	5	
	4	加古川西高校	1:58.64	4:01.08	1	
	5	高知工業高校	1:59.23	4:04.67	2	
	6	富士河口湖高校	1:55.10	4:13.50	4	

男子クォドルプル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月19日 13:12 予選 3組 2上り	1	関西高校	1:37.53	3:23.31	5	->準決勝
	2	小松川高校	1:41.36	3:30.74	4	->準決勝
	3	慶応義塾高校	1:41.67	3:33.17	3	
	4	桐蔭高校	1:45.17	3:38.13	2	
	5	大村高校	1:46.10	3:41.75	6	
	6	十津川高校	2:03.81	4:25.33	1	



笑いながら漕ぐなああ (笑)・・・森川先生談

えっ マジですか?

森川先生のお言葉

皆さまの熱い応援のおかげで全クルー、予選通過です。特にシングル・ダブルについては初の全国の舞台。(クォドも3名が初) 緊張の中、善戦しました。ガムシャラに頑張ってくれたと思います。これで胸のつかえが取れたのではないのでしょうか?! 明日は更に進化して欲しいです。「勝つクルー」は進化を止めません。レースマジックを見せて(魅せて)くれる事を望みます。

明日は、大会最終日。泣いても喚いても、3年生にとって、このクルーにとってもラストレース。レースを1本するのか? 2本するのか? 何位になるのか? とにかく3年生にとって高校ボートのゴールが待っています。そのゴールは? どんな景色なのか? 全ては・・・It's up to you. だからやろう! そしてHEROに!!

唯一の全国大会ですべてのクルーが予選一位で準決勝に行くなんて、盆と正月がいつべんに来たような喜びを隠しえません。・・・表現が古臭いなあ

この日、私はブルーラインからの山陽道そして阪神高速へ。更には阪和自動車道をひたすら進んでいました。でも、入場制限の掛かる浜寺には寄らずに通越しちゃいました。思い立って四連休に和歌山の知り合いに会いに行く事になったんです。今日大会がある事さえ知らない夫が言い出したので本当に偶然なんです。高速はどこもガラスキでスイスイ進みました。お盆に帰省出来なかった人々が下り線の渋滞をノロノロと・・・お気の毒な事でございます。同じ下りでも阪和はいつもガラガラなのであつという間に・・・岡山から4時間半で和歌山に到着しました。その間、助手席でレース結果を知るためにスマホをいじってました。清風もさすがに強いし。和歌山北もいつも予選負けなのに残っています。指導者が力を入れるとコロッとチームは強くなる見本ですね。

9月20日、私は高野山で一日過ごします。高野山から念を送ります。奥の院はお墓がいっぱいです。空海さんの廟まで2kmだそうで、

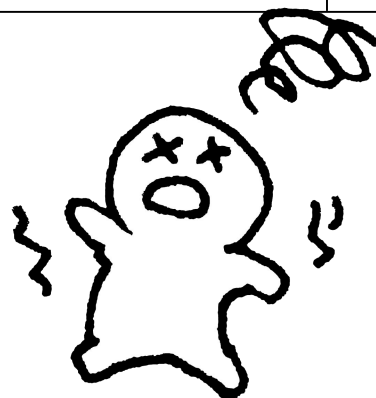
「2000mコースのスタートからゴールまで歩く感じやな。」

道のりの感覚がちょっと可笑的。有名企業の総家のお墓に有名武将や大名のお墓まで楽しく散策しました。岡山の池田家も見つけたので

「岡山。地元のチームを勝たせてやって下さい。」とお願いしましたよ。仏様にお願いするのってなんか変。

男子シングルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月20日 11:08 準決勝 1組 2上り	1	菅原 陸翔(美方高校)	1:47.72	3:44.06	3	->決勝
	2	若崎 晴斗(津幡高校)	1:48.94	3:46.17	4	->順位決定
	3	吉田 智貴(関西高校)	1:54.14	3:59.45	2	
	4	鍋谷 真(函館水産高校)	1:54.89	4:00.68	1	
	5	西村 望(清風高校)	1:56.02	4:02.28	5	



男子ダブルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月20日 10:28 準決勝 4組 2上り	1	関西高校	1:39.16	3:22.40	3	->決勝
	2	高鍋高校	1:40.78	3:24.69	4	->順位決定
	3	中央大学杉並高校	1:42.00	3:36.67	2	
	4	桐蔭高校	1:41.30	3:42.74	5	

なんと！トップタイム！！

男子クォドルプル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月20日 9:32 準決勝 3組 2上り	1	関西高校	1:35.10	3:12.84	3	->決勝
	2	今治北高校	1:38.37	3:19.53	4	->順位決定
	3	慶応義塾高校	1:39.96	3:24.85	2	
	4	桐蔭高校	1:41.33	3:28.85	5	

シングルは残念だったけど、いやが上にも期待は膨らみます。

男子ダブルスカル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月20日 13:40 決勝 1組	1	東舞鶴高校	1:38.38	3:22.36	4	
	2	瀬田工業高校	1:41.15	3:22.80	5	
	3	関西高校	1:40.80	3:24.93	3	
	4	清風高校	1:40.48	3:26.48	2	

男子クォドルプル

No	Rank	Crew	500m	1000m	BN	Qualify
9月20日 13:00 決勝 1組	1	加茂高校	1:32.03	3:05.83	5	
	2	美方高校	1:33.01	3:05.85	4	
	3	清風高校	1:32.82	3:06.44	3	
	4	関西高校	1:34.87	3:13.38	2	

ダブル 3位！！
クォドルプル 4位！



出艇前のクルーです

森川先生のお言葉

大会最終日は準決勝・決勝。準決勝、ダブル・クォドは難なく1位で勝ち上がり決勝進出。シングル吉田は3位であえなく落選。シングル吉田のレースは、序盤の0～300で勝負が付いたと思います。他艇に手のひらで遊ばれたと言っても過言ではありません。優勝したM高校のS君と予選・準決勝を並べさせてもらい何を感じたのでしょうか？技術・ドライブスピード・レース展開・息づかい、そしてボートに対する取り組み……。自分が一流になるにはどうすればよいかを見つけてくれたら嬉しいです。(今のままでは永遠に三流?!) まだ2年生、これから真価が問われます。

いよいよ決勝、ダブル・クォドはほとんどが3年生クルー。(1名2年生・坂井) 彼らにとって高校最終レースが全国大会の決勝だったのです。嬉しく思いました。が、出るだけでは意味がありません。『勝つ』一瞬のために頑張ってきたのです。彼らが出艇する前、私はこう言いました。

「三年間本当にありがとう。今までよう頑張った！これで最後や！お前らの引退レースが日本一を決める決勝であった事を嬉しく思うわ。このレース、お前らのやりたい事をやってくれ！思いきり楽しんでくれ！ただ計算などしないで、最初からリミッター外してアクセル全開でアタックしていこう。焦らず笑って挑戦や！！」

いよいよ決勝。クォドは前半(0～500)から岐阜・福井・大阪に置いていかれ、その後も懸命にアタックし続けるもあえなく4位。全体的に非常にレベルの高いレースであったと思います。敗因は、やはりエルゴの差、そして体格の差でしょうか？(もちろんメンタルも……) ダブルはクォドが最下位でFinishするのを目の前の栈橋で見ながら出艇。ダブルの連中はどう思ったか知りませんが、私は出艇直前に「クォドの分までいってくれえ～～！」と言って送り出しました。で、レースは序盤(0～300)いつものように曲がり、審判艇から「カンゼイ！カンゼイ！」と応援されながら(注意を受けながら)スタート。途中からS高校との競り合いを制し、3位でゴール。見事に表彰台をGETしたのです。クォドに乗れなかった彼らが……全国初出場の彼らが……、レースの度に進化し、見事に日本の銅メダルをGETしたのです。(レース序盤で曲がってなければひよっとしたら……?) 私は片付けのためマイクロバスを取りに対岸に行っていたので、彼らの表彰式も模様は知りませんが、この結果についてどう思ったのでしょうか？『やればできる』、そして何より最も大切な『感謝の気持ち』を心から実感したのではないのでしょうか？

最後に保護者の皆さん、福田会長をはじめ後援会の皆さん、大会期間中、熱い応援をして頂き本当にありがとうございました。私も定年まであと2年、必ずや何かを残します。もう一度『一等賞』を獲ります。年中夢求です。どうか今後ともご支援・ご鞭撻の程、何卒よろしく願いいたします。

《おまけ①》大会2日目のブログで今大会は自艇開催である記しました。クォドの決勝は、関西・M高校・K高校がドイツのEmpacher艇、S高校がイタリアのFilippi艇。もちろんTop Cox艇。今まで30年以上全国大会に出てきましたが、高校生レベルの試合

でこのような光景を初めて見ました。 全日本選手権で見るとような光景です。 ありえませんが！！ もし、我々が常日頃使用している日本製の規格艇だったら・・・ゾッとします！

《おまけ②》会場に応援に来られて方は気づかれたかと思いますが、今大会において、新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、COXはフェイスシールドを着用することになったのです。 これにはビックリしました！ フェイスシールドを装着することで感染拡大防止になるかもしれませんが、装着することでシールドが吐息で曇ったり、水しぶきがシールドに付いて前が見にくかったり(コースは塩水)、シールドが邪魔でマイクがずれたり大変であったとようです。 今後、どうなるのでしょうか？



この写真は神戸ボートクラブから失敬しています。詳しくはアクセスしてご覧ください。



シングル

2年の吉田です。保護者の皆さん忙しい中、予選、準決、決勝と応援をして頂きありがとうございます。自分は、準決で敗退してしまいましたが。この敗北を、次の新人戦に繋げられるように今日ダメだった所は、改善して良かった所はもっと伸ばしていきたいと思いますので。これからも応援よろしくお願いします。本当に今日は応援ありがとうございます。

ダブル

梅干しを食べてスッパマン化した内田です。まずは保護者の皆様、岡山から来てくれた2年生の高橋江田森杉本、清水コーチそしてOB保護者の福田さんのお父さん今日は熱い応援ありがとうございました。結果は3位でしたがこの大会で僕たちは進化しました。予選からぶっちぎりの1位をとることができてその勢いそのまま準決勝に挑み1位通過で決勝にいき、決勝では泣いても笑っても最後だと思って思いっきりぶちかましていくことをやった結果が3位なので悔いはありません。なので今日のごことは一生心に残ると思うのでこれから先の人生に少しでもいかせれるようにやっていきます。最後に今回の大会をこのような時期に開催をさせていただいた運営さん側に感謝していきます。ありがとうございました。

3年の吉岡です。いまバスに乗って岡山に帰っているところです。保護者、現役部員の皆さん今回は特別大会の応援に来てくださりありがとうございます！目標にしていた優勝は、できませんでしたが、お互い悔いの無い満足のいくレースができ、最高の思い出になりました。これまで色々ありましたが、内田とダブルに乗れてほんとによかったです。結果は3位でしたが、これを取れたのも補漕の人たちのサポート、森川先生の指導、色んな人からの支えがあったから取れたものです。ほんとに感謝しかありません。



pixta.jp - 59542591

クォドルプル

3年の杉野です。今日は特別大会の準決勝、決勝が行われ自分達クォドは4位でした。3年生最後の大会で花を咲かせたかったのですが、このような結果で終わってしまいました。しかしこの結果もたくさんの人の支えがあつてのことなので感謝し、次のチームのサポートをしていきます。この3年間ボートを通してたくさんのことを学ぶことが出来ました。今の2年生には高い位置でバトンを渡すことが出来なかったのですが、来年は自分達の分まで1番取って欲しいです。

3年の小川です。特別大会沢山の応援本当にありがとうございました。自分達クォドは4位入賞という結果になりました。自分達はこの大会で今まで支えてくれた方々に感動を与えられるようなレースをしようと決め挑みました。予選、準決と勝ち上がり決勝まで駒を進めることができ決勝はとにかく楽しもう！と全てを出し切るとクルーで話し合い挑んだ結果が4位でした。目標だった優勝は出来なかったですが自分達の全力を出した結果なので今は後悔はしていません。自分達3年生は高校ボートはこれで終わりですがこのボート部で過ごした3年間は色々苦しい事があつたりしたけど本当に楽しかったです！

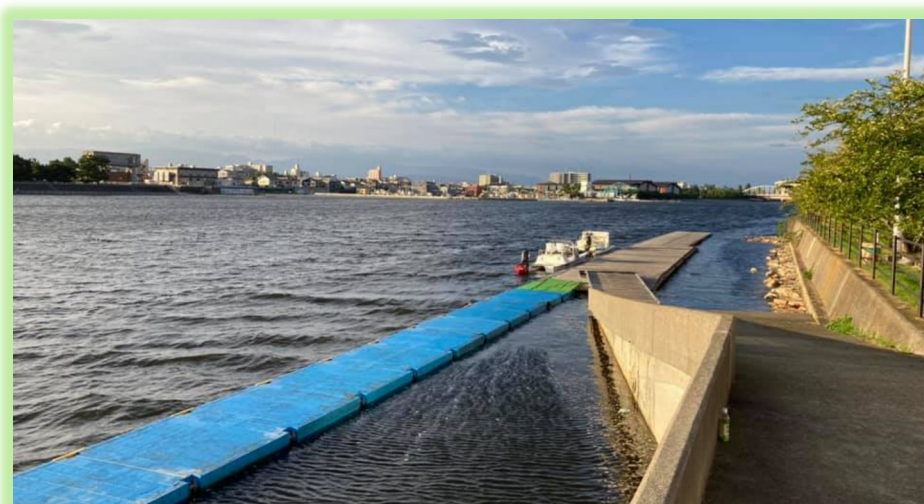
3年の小橋です。まず、応援ありがとうございました。

結果は知っていると思いますが4位でした。

初めてメダルを獲得できず残念な結果になってしまいました。

レースは最初から3艇に出られ、でも絶対に出れると信じスパートをかけて少し上がり、でもどん離されゴール。終わった時いつもなら泣いているのに何故か涙は出ませんでした。完全にエルゴの差、体格の差が出ました。でも、指導してくれた方々、保護者、OBの支えがあつたからこれまで倒れそうな時も立ち上がって今日までやってこれました。ありがとうございました。

あと、自分達に出来るのは後輩達を勝たせることなので、終わったからと言って手を抜かないように厳しくやっていきます。来年はTEAM 横田がやってくれと信じてますので来年も応援よろしくをお願いします。



3年の片岡です。今日は特別大会最終日で準決勝、決勝のレースでした。結果は、4位という結果に終わってしまいました。3年生としての最後のレースでとにかく楽しんでいくことをやってきました。今思えば3年間はあっという間でしたが自分は、全国大会でずっと補漕で見てきた側ですが今回の大会が初めての選手としての全国大会で最初はとても緊張していましたが、クルーの仲間と共に助け合っこの結果となりました。この大会で、一緒に乗っていた杉野、坂井、小川、小橋と共に全てを出し切ったので自分としては悔いはありません。

ここまで来れたのも応援してくださった保護者の方や清水さんサポートの補漕のみんなも含め沢山の皆様のおかげなので感謝していきます。今後は進路の事もあるのでそこもしっかりやっていきます。

2年の坂井です。今日は特別大会の準決、決勝の日で自分たちの今までやってきたことを全部出し切っとうと話し合っやっていき結果は4位でした。今日で3年生と乗るのも最後で全部出し切っやると、勝っても負けても悔いは残らないと思っていましたが、とても悔しかったです、ものすごく悔しかったです。この悔しさを今後一切忘れずに胸にしまっ次また凄く苦しい時期が来るかもしれませんがその悔しさを思い出して乗り越えていけるように頑張ります。この予選、準決、決勝を応援してくれた森川先生、清水コーチ、保護者様本当にありがとうございました！この支えがあっこの特別大会で頑張ることが出来ました。この感謝を忘れずに次の代で感動で返せるように頑張ります。

補漕

横田です。今回来て応援してくださった保護者、OB保護者、部員や支えてくださった皆さんありがとうございました。日本一にはなれませんでした表彰台には上がれて最後の先輩達のかっこいい背中を見れました！今回漕手として参加はできませんでしたが補漕として色々経験し、次に繋げることができると思います。最後の杉野さんのキャプテンとしての行動や先輩達の行動を見て改めて自分が出て勝ちたいという気持ちが出てきました。また総社の英雄2号から「お前も総社だろ？ならやることはわかってるよな？」と言われ心に火が付きました笑明日からは新チームが始まるので先輩達の意志を継ぎ必ず日本一になります！

高校生最後の大会の補漕をした**3年の山谷**です。今日は皆さんが朝早く応援してくださったり、予選の日などの早い段階で来てくだっありがとうございます。しかも関西高校のテントの近くに拠点を建ててもらい、補漕と選手と一緒にレースを応援することが出来て、自分にとって最初で最後の特別な大会でした。レースの結果が1番では無かったですが、自分にとっては1番の思い出になって、サポートの経験を活かして次に繋げていきます。三年間応援ありがとうございました。今日のMVPであり写真は梅干し大好きスッパマンです。彼は試合前に梅干しを食べて力をつけていた、ダブルのヒーローであり一皮向けた内田君です。

2年の市川です。予選から決勝まで熱い応援ありがとうございました。保護者の応援があつてここまでくる事が出来たので凄く感謝しています。自分は補槽として行ったんですけど初めての全国大会でこれが全国大会なんだなああつて思い凄く出たい欲が半端なかったです。全国大会で学んだ事をしっかり次に活かして行きます。また他校はほそい人はいなく強いチームに連れて、ごっつつい人しかいなかったもので、ウエイトや、エルゴで追い込んで行き、team 横田では全国種目、優勝出来るように、一人一人が自覚持った行動をして行きます。

山脇です今日は待ちに待った今年最初で最後の全国大会がありました。選手である8人は出し切ろうと朝から気合いが入っていました。自分も補槽として全力でサポートしようと思いました。会場に着いてから緊張とワクワクがずっとありました。レースが始まって、自分だけでなく保護者様の声援を受けたおかげで今日の結果になりました。保護者や岡山にしてくれた2年生の応援があつての記録なので心より感謝しています。3年生はこれで高校ボートが終わり、これからは新チームのサポートや受験に向けた日々があるのでこの3年間の経験をしっかり使って行きます。

おかんのコメント

杉野母 令和2年度全国高等学校ボート選手権特別大会が本日終了しました。結果はクォド4位、ダブル3位、シングル準決勝敗退。

今年はコロナにより大会が無くなり、気持ちの面では部員の皆さんは苦しかったと思います。ですが特別大会開催により、選手皆さんが全国大会に保護者を連れて来てくれた事で、改めて全国の高校生たちと競い合う素晴らしいさを感じさせてもらいました。ありがとうございました。結果は目標とは違っていたと思いますが、今大会で得たものもたくさんあると思いますので3年生はさらなる飛躍に繋げ、1・2年生の部員の皆さんはぜひ来年に繋げてください。

片岡母 選手の皆さんお疲れさまでした。クォド4位、ダブル3位、シングル準決勝進出で終わりましたが、みんなよく頑張りましたね。3年生にとっては最後の大会でしたね。結果はどうあれ、大会までの練習で沢山の方々に応援、叱咤激励してもらったこと…忘れないでください。地域の方々にもいつもお世話になり、応援していただいていたこと。当たり前ではないことを当たり前にしてもらっていたことに感謝をしてください。

コロナ禍の中でもご指導してくださっていた森川先生、清水コーチありがとうございました。様々な大会が中止になり、一時はモチベーションも下がり、親も何と声をかけていいのかかわからない状況の中、子供たちのやる気・闘志をもう一度引き出して下さった森川先生には、感謝しかありません。

小川母 選手の皆さん、全国高等学校ボート選手権特別大会お疲れ様でした。
今年新型コロナウイルスの影響で全ての大会が中止になった事で、目標の設定や個々のコンディションの調整において大変苦労したことと思います。
そういった環境の中での大会でしたが、各種目において日頃の練習の成果を発揮出来たのではないのでしょうか。今年、各大会の中止が続き応援に行く機会も無くなり残念に思っていました。今回特別大会が開催された事で最後に応援する機会を作ってくれたことに感謝します。3年生は、今回の大会が最後となりましたが最後に大きな感動をくれたこと、嬉しかったです。

山脇母 選手の皆さん、特別大会お疲れ様でした。
ダブル3位おめでとうございます。クォド4位、シングル準決勝進出みんな頑張りました。ゴール付近ではドキドキしながら岡山から応援していました。
1. 2年生は、3年生や全国の強豪の集まる中で緊張感や素晴らしいプレーを間近で見る事が出来た経験を活かし、是非、次からの大会に繋げてください。

山谷母 選手の皆さんお疲れ様でした。クォド4位、ダブル3位入賞おめでとうございます。テレビを通して岡山から応援していました。予選、準決勝でゴールする姿は圧巻でした。今年コロナや今までとは違う猛暑の中の練習、本当に頑張りましたね。三年前は、先輩達よりも体は小さく細かったみんなが大きく成長して本当にたくましく見えます。ダブルのレースでは内田君、吉岡君短い時間で2人が1つになった姿は感動です。ありがとう。

吉岡母 選手の皆さん全国高等学校ボート選手権特別大会お疲れさまでした。3年生最後の試合をまじかで応援できすごく感動しました。色んな大会が中止になり先の見えないスタートでしたが、練習を休むことなくよく頑張ったと思います。OB石川君の目標に向かって努力したことは自分の財産になる！その通りです！多くの人たちに支えられて今日まで頑張れた事を忘れず次のステージに進んでください。1,2年保護者の皆さん、我が子がドンドン成長していく姿を楽しんでくださいね。
今日のレースで結果が残せて息子も少し自信が持てたと思います。
関西高校ボート部保護者じゃないと味わえないドキドキ、感動を今日改めて感じました。

小橋母 選手の皆さんお疲れさまでした。ダブル3位、クォド4位入賞おめでとうございます。いつも現地まで応援に行けず、申し訳なく思っていますが、今回もLIVE配信を観ながら岡山から応援していました。

横田母 選手の皆さん、特別大会、お疲れ様でした。3年生のレースに向かう前のキリッとした勝負師の顔、そして力強い漕ぎ、補漕の二人のサポートに徹する働きぶり、全てが学びで感動でした。次々と大会がなくなり、目標を失いかけた時もあったと聞いていましたが、そこから、よく、気持ちを持ち直し、腐らず黙々と練習に取り組んだ事が今回の素晴らしい結果に繋がったのですね。大会の臨場感、緊張感を体験する機会をたしかに今年には少なかったかもしれませんが、どの様な状況でも全てを受け入れ、ただ今やるべき事を

今やりきる、という日々の大切な姿勢を見せてくれた3年生、本当にありがとうございました。1,2年生は「関西魂」をあとを継ぐ者として、しっかり意識して頑張ってくれる事でしょう。いえ、頑張ります！！

市川母 選手の皆様、特別大会お疲れ様でした！また、クォド4位、ダブル3位！！おめでとうございます。

各大会の中止が続き本当に苦しい中でも前向きに、目標を持ってやってきたみんなの「関西魂」を見せて頂きました！とても胸が熱くなりました。

次はチーム横田の番です！！保護者もみんな一丸となり、サポートし、必ず襷を繋いでいきます！コロナの影響で、先輩保護者の姿を見て学ぶ機会もほとんど無かったので、ご迷惑を多々お掛けするかもしれません。

チーム横田を盛り上げるべく、後援会の皆様、OB保護者の皆様、先生、コーチ、関西ボート部を応援して下さる皆様、どうかご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します！！

吉田母 選手の皆さん 特別大会お疲れ様でした。改めまして ダブル3位 クォド4位 おめでとうございます！

今回、有難いことに智貴は大会に出場&予選突破できたことを まぐれではなくチャンス&チャレンジだと思い応援していました。が、やはり実力の差を目の当たりにし 関西OB&先輩方の凄さを改めて実感致しました。強い選手と試合に挑めたこと 反省することは多くあると思いますが、勉強になったことでしょう。この貴重な経験を糧に次に向けて頑張りたいです。

今年は、コロナ禍の為 先の見えない状況の中 森川先生を始め 清水コーチ、OB福田さんのご指導のお陰で部員達は留まることなく 大会へ向けて努力し頑張ってくれたのです。ありがとうございました。

内田母 初日は強風の為試合があるかどうかわからなかったので大阪府立漕艇センター浜寺コース、公園を歩いて歩いて昼近くなっていたのでバラ園のお店でカツ丼を注文したところで延期の連絡が入り、完食して帰りました！翌日、予選と準決勝と一位で通過出来て、感激でした。決勝はもしかして…と思いましたが、2校は2秒早くゴールしたのです。結果3位でしたが感無量です。今まで支えて下さった後援会の方々、最後まで見捨てずご指導して下さいました森川先生、清水コーチ、OBの方々、そして今回組んでくれた吉岡君ともに予選前に闘志を燃やして共鳴した結果だと思います。感謝しています。チーム杉野で色々なことを学び成長できて良かったと思うのです。ありがとうございました。

酒井母 選手の皆さん、特別大会お疲れ様でした。初めての全国大会、感動の連続でした。そして、沢山の方が応援して下さいている事を実感致しました。いつも会場で応援して下さい後援会長福田さん。とても心強かったです。ありがとうございました。

OB、現役保護者の皆さんの岡山からの熱い応援には、涙がでました。岡山から駆けつけてくれた清水コーチ、現役部員の皆さん。対岸を艇と一緒に走り抜けて行く姿には、感動とチーム杉野の団結力を感じました。応援して下さいました全ての皆様に感謝いたします。

今大会、息子はクォドで出場させて頂きました。予選、準決勝、決勝を戦い抜いていく中で不安、緊張、嬉しい、悔しい、いろいろな事を感じ、経験し、学べた事が沢山あったと思

います。特にメンタルの弱い息子を、大会中支えて下さった皆さんありがとうございます。全レース、力を出しきり必死に頑張る選手の姿。「坂井を勝たせてあげたい！」と言って下さった言葉。忘れません。

これからチーム横田は、応援して下さる皆さんに感動を与えられるように、子供達、保護者一丸となって頑張ります。

凄い!!!今年は全員の選手保護者のコメントが投稿されてたよ。結果投稿も今回は全てスムーズにしてくれてたよ。嬉しいねえ 有難うございました。毎回こうだと助かるんですよ。



さて、森川先生のブログの続きがUPされるまで漏れ聞いた話などブツブツ言ってみよう。クオドの決勝は

決勝の関西を除く3クルーが異次元でしたね。SRも終始40前後だし。

と、知人が申しておりました。艇の性能もさながら大学生並みの体力をもっていたのかな。

それから、Masuharu aono で検索すると動画が見られます。ほぼ全とていいほどのボート動画を配信されております。お時間が有れば先輩方のレース見られますよ。インカレや全日本もあるから楽しいかもね。

ところで、先生も「猫好き」ですか?って言ってたけど、これはもしかして浜寺で関西の応援をしてくれてたとか・・・。



突然話は高野山に飛びます。大会結果も出た頃、私はまだ高野山におりました。どこも行列で昼食にありつけずイライラしておりました。「やっぱり願い事は仏様じゃなくて神様でないとアカンかぁ」とか言いながら。午後二時にやっと食事がありました。万歩計は二万に迫っています。梅干しやら饅頭やらお土産を買いこんで帰路につきました。高野山から阪奈和自動車道でいったん和歌山に向かい阪和道に乗る方が早いのです。地図上ではとっても遠回りに見えます。私は爆睡してしまいました。阪和道から目が覚めたのは山陽道……。大阪はどこに行ったんでしょう??ワープしてしまった。旦那は私が寝てるのを良い事に渋滞の反対車線を気の毒がりながら飛ばしておりました。煽り運転の報道で追い越し車線の車が走行車線によけてくれています。おいおい、勘弁してくれよ。

3時間で岡山です。異常です。備前でブルーラインに乗り換えます。高速降りると何と!何と!目の前にプリティーな後ろ姿のあのマイクロバスが。ストーカーでもなかなかここまで追いかけないでしょう。てか、何で追いついてるんや??

ブルーラインはご存じの通り片側1車線の追い越し禁止です。金魚のフン状態で付いて行くしかありません。制限時速 60 kmを守って夕暮れの道をモコモコと走って行きます。うちの車の後方にはどんどん追いついて来た車やバイクが列をなしてきました。本当に金魚のフンです。やっと2号線バイパスに出ると後方の車が一台、また一台と追い越していきました。全て立ち去ってからお先に失礼と思い、まずは並走し、窓を開け叫びました。

「お疲れ様ー!!!元気出してねー!!!」
聞き取れてないでしょうが、そこは気持ちです。運転手のおっさんがクラクションを1回鳴らしてくれました。



おわり

女子5000 14分55秒83

新谷 日本歴代2位

全日本実業団対抗 陸上の全日本実業団対抗選手権最終日は20日、埼玉県の熊谷スポーツ文化公園陸上競技場で行われ、女子5000メートルレースは新谷仁美（積水化学 興譲館高出）が日本歴代2位の14分55秒83で2位に入った。従来の自己ベストは15分7秒02。

男子4000メートル障害は安部孝峻（ヤマダ電機 光南高出）が49秒38で3年ぶり3度目、女子1000メートル障害は青木益未（井上販 東京海上日動C

（七十七銀行、環太平洋大出）が13秒13で2年ぶり3度目の頂点に立った。新谷、安部、青木を除く主な岡山勢は男子1600メートル（タイムレス）、三菱自動車水島が4位、女子1000メートル障害の藤原未来（住友電工 倉敷中央高出）が5位、男子4000メートル障害の井上販（東京海上日動C

S、美作高出）が8位だった。女子5000メートルは興譲館高を今春卒業したムラノキ・レベッカ（タイムレス）が14分55秒32で制し、19歳の広中璃梨佳（日本郵政グループ）が14分59秒37の好記録で3位。同種目の日本記録は福士加代子（ワコール）が持つ14分53秒22。

関西 岡山 3位

全国高校ボート特別大会

ボートの全国高校選手権特別大会最終日は20日、大阪府高石市の府立漕艇センターで各種目の決勝が行われ、岡山勢はダブルスカルで男子の関西（内田、吉岡）、女子の岡山東商（小西、荒川）がともに3位に入った。

男子かじけき4人スカルでも関西（小橋、杉野、坂井、小川、片岡）は4位となり、2種目入賞を果たした。



女子ダブルスカルの岡山東商

中止になった8月のインターハイに代わる高校王者を争う競技会として日本協会などが開催した。カバールし合い 望外の表彰台 岡山東商 女子ダブルスカルの岡山東商は3年の小西と2年の荒川で臨み、目標は全国初の入賞だった。それが望外の3位表彰台を射止めた。「言葉に表せないくらいうれしい。互いにカバールし合えた」と表彰状を手に満面の笑みだ。4艇による決勝はスタートで小西のオールが空を切って出遅れ、中間の500メートルまで最下位。だが2人で「絶対勝つ」「落ち着いて行こう」と声を掛け合い、ついに1艇を捉え、そのままゴールを突き抜けた。予選では全国経験がなかった荒川が「緊張していた」とオールをフイに当てる不利があったが、小西の奮闘で紐1位通過。準決勝も粘りを見せた。



男子ダブルスカルの岡山東商

「急造ペアが快挙だ。インターハイがなくなった際は心が沈んだという2人。内田は「この大会には感謝しかない。結果よりも試合ができたことがうれしい」と思いを語った。（小川正貴）

岡山県民共済特別協賛

々決勝、準決勝があり、20日は10日、空母市の

出場し、武勝は出場機会が、果復帰となる。背番号は9。

内田君特集

関西高校ボート部は、過去にセンバツ・インハイ・国体等でいろんな方々の支えもあって何回か日本一の栄を獲得してきました。32年間ボート部の監督をしてきて、私が思うに・・・勝負する時は、特に日本一を決めるような時は「運」が必要だと思っています。過去34回の日本一、その勝負の全てに「運」が付いていたと思います。関西クルーに福の神が「運」をもたらしてくれました。

ここで過日の特別大会で HERO になった3年生部員の内田優希の手記を紹介します。ここでも運が・・・。

9月20日(日) 今日大会最終日だった。3年生にとって泣いても笑っても最後だった。・・・《中文省略》・・・その後、トイレに行って水を流している時にコースに挟んでいた鉢巻きを便器の中に落としてしまい、鉢巻きが湿ってしまった。この事をテントに着いてから先生・吉岡・補漕の人たちに言うと、「運(ウンコ)がついとるがなあ！」と言われたので喜びながら？準決勝に臨むと、何とかT高校に2秒差で競り勝ち、決勝進出を決めた。そして午後からの決勝、準決勝トップタイムだからといって油断せず、高校ラストレースを悔いが残らないようにやってきた事を全て出そう！と話し合った。いよいよ決勝、前半から他艇に出られて、ブイバコするなどミスが多かったが、何か最後に残したいという気持ちが二人にあったので、700～1000でS高校との競り合いになった時、今まで支えて下さった人や苦しい練習に耐えてきた自分を思い出すと自然とギアを上げることができ、3位で Finish。目標にしてきた優勝はできなかったけど、やるべき事はやった結果なので悔いはないです。・・・《以下省略》

大会前、誰が彼らダブルスカルの3位入賞(銅)を予想したでしょうか？！新聞にもあったようにクルーを組んだ時はバラバラ、大会一週間前まではBクルーにも負ける始末。それが一週間前のある事をきっかけに劇的な変化が・・・。絶好調となりました。私は密かに「こいつら何かやるかもしれん?!」と思っていました。ある事とは部内機密ですが、そのある事に気づき進化した彼らにアツパレです。彼らのひたむきさ・謙虚さが、そのある事に気づかせてくれたのです。そう、謙虚さが福の神を呼び、運とウンコ?をもたらしたのかもしれない。(笑)

運は勝手にやってくるのではなく、運は自分で呼び寄せるものなのです。謙虚さが「運」を呼ぶのです。

今日も特別大会の HERO、内田優希シリーズです。何かと彼は話題に事欠きません。チームの人気者になってしまいました。(笑)

我々ボート部には「必勝達磨」というものがあります。この達磨は、2003年に星野阪神がリーグ優勝した時の黄色い達磨です。この達磨は有名な張り子師が、阪神タイガースの優勝を祈念して作ったものです。本物です！これを昨年夏に知人から譲り受け、インハイ・国体、そして今回の特別大会に連れて行っていました。いや、付いて来て下さり、我々を見守って下さいました。

で、今大会、内田がこの必勝達磨を管理してくれました。レース会場には持って行きますが、ホテルでは内田の部屋に祀っていました。そんな内田は毎晩、達磨様と会話をしていたという。予選前日の夜は「明日の予選は、おまえの行動次第で結果が決まる」と。そして、予選は見事に1位通過。準決勝前日の夜は「明日の準決勝は最初から自爆するつもりでいけ！ 決勝は結果を気にせず、やってきた事を全て出せ！ 悔いを残さないように！」とお告げがあったと。

彼はその達磨様のお告げを忠実に守り、準決勝でも1位通過、決勝では3位となり、見事に銅メダルを獲得したのです。彼は帰りのバスの中でも大切にその達磨様を膝の上に載せて抱いていました。達磨様は彼の心の拠り所だったのかもしれない。

ん……達磨様と対話ができる？！ 内田はエスパー少年かもしれない？！(笑)



完

《 あ と が き 》

コロナ禍での一年が終わった。道行く人々は未だにマスクをしている。多分このままでは死ぬまでマスクをして生活しなくてはならないんじゃないかと思うほどだ。GO TO キャンペーンが始まり民族は国内大移動を始めた。GO TO EAT も始まり民族は外食に出かけ始めた。私も発売日にちゃっかりクーポンを購入した。そのうちコロナは只の風邪の様に扱われるかもしれない。さて、スポーツの世界もいつまで無観客試合をするのだろうか?? 少しづつ観客を入れ始めたプロ野球。高校スポーツはいつから応援できるのだろうか。不安でならない。

今年はきっと先生が掲示板を賑やかにしようと子供達や保護者に発信し続けたのだろう。たくさんの投稿が頻繁にされていた。写真もいっぱいで大変助かりました。

来年はオリンピックするのかな? 国体は鹿児島かぁ 行ってみたいなぁ指宿で砂風呂経験してみたいなぁ・・・

3年生の皆さんにエールを送ります。
大学に行っても社会に出てもこれからです。人生は長い。何が有ってもへこたれず腐らず前を見て這い上がりましょう。人から見た幸せではなく自分自身が幸せだと思える人生を送って下さい。そして、親に心配をかけるな! ご両親を大切にしてください。

それでは、皆様お元気で。機会があれば百閒川でお会いしましょう
最後までご拝読有難うございました。

平成 19 卒 OB 保護者 小西